

平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年7月31日

上場会社名 ニチバン株式会社

（コード番号： 4218 東証第1部）

（URL <http://www.nichiban.co.jp/>）

代表者 役職・氏名 代表取締役 草賀 淳

（TEL：（03） - 5978 - 5601）

問合せ先 役職・氏名 常務取締役 柳澤 喜徳

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の： 有
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

（内容）売上高については控除項目である割戻しが半期制度であるため、予定率により算出した額を控除しております。

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

（1）売上高（又はこれに相当する事項）

（注）百万円未満切捨て

期	項目	売上高	
		百万円	%
平成16年3月期第1四半期		9,323	-
平成15年3月期第1四半期		-	-
(参考)平成15年3月期		39,927	

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率につきましては記載しておりません。

[売上高（又はこれに相当する事項）に関する補足説明]

当該四半期におけるわが国経済は、企業収益の回復を起点とした内需の持ち直しを期待する向きも出るなど、景気は徐々に回復の兆しが見えてきたものの、依然として厳しい雇用情勢や個人消費の低迷など先行き不透明感もあり、自律的な本格回復過程には至らず、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当グループはメディカル、テープの2事業部門を中心とした事業戦略の選択と集中化を進めるとともに新製品の開発体制強化を機軸として売上拡大と利益確保にグループ全体で取り組んでおりますが、当該四半期の売上高は9,323百万円となりました。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
中間期	19,900	650	350
通期	40,600	1,550	800

1株当たり予想当期純利益（通期） 17円 67銭

・平成15年5月21日発表の連結業績予想を現時点では修正しておりません。

（注）上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上